



# 水産情報速報版

H19. 1.12 1225  
静岡県漁業協同組合連合会  
☎054-254-6011 Fax054-253-9343  
編集・発行=指導部漁政課  
URL: <http://www.jf-net.ne.jp/sogyoren/>

**謹賀新年** 今年も宜しくお願い申し上げます。

## 1. 浜名湖体験学習施設「ウォット」 入館者50万人を達成

県水産試験場浜名湖分場に併設される浜名湖体験学習施設「ウォット」(浜松市舞阪町)では1月8日、入館者が開館6年半で50万人を達成し、記念セレモニーが行われました。

50万人目となったのは、磐田市から訪れた山田さん家族6人で、用意されたくす玉を家族全員で割り、岸本館長から認定証、県水試浜名湖分場津久井分場長から花束、指定管理者を務める日本海洋調査(株)の宮城島社長から記念品が夫々贈呈されました。

同施設は、浜名湖の漁業資源や生物の豊かさ、周囲の人々の暮らしや自然環境の大切さなどを幅広く理解してもらおうと、浜名湖分場の現在地への移転に伴い併設され、2000年8月21日にオープンしました。

また、1階には上流の都田川、浜名湖、遠州灘で見られる魚などが展示され、浜名湖の自然や生い立ちを大型スクリーンで紹介するレイクシアターや、魚に直接触れるタッチプール、週に1度開催される水中トーキング、給餌体験ができる施設などがあり、2階には浜名湖の魚をテーマにしたパソコンゲームや、浜名湖の生物を展示した開放実験室を備えています。

## 2. 航路標識のクリーンエネルギー化への取り組み

海上保安庁では、従来から地球環境にやさしい施策として積極的に航路標識のクリーンエネルギー化を推進しています。

同庁の航路標識へのクリーンエネルギー利用の導入は早く、1950年代に遡ります。これは戦後の混乱期における電力事情の悪化や燃料不足、離島僻地での発電施設の未整備など、悪条件の環境下において、いかにして灯台の灯火を維持するかという課題に対して調査・研究が行われた結果、風力、太陽光及び波力等による発電システムが開発され実用化し、現在に至っています。

平成18年末現在において同庁では、約63%に当たる3,476基の航路標識についてクリーンエネルギー化を完了していますが、こうした航路標識は、災害時において商用電源が停電しても影響を受けないことや、地球環境に負荷を与えないクリーンなエネルギーであることから、今後も航路標識のクリーンエネルギー化を推進していきます。

## 3. 水産物の市況について(平成18年12月及び平成19年1月)を公表

水産庁ではこのほど、東京都中央卸売市場における平成18年12月(11月21日～12月20日集計)の市況と、平成19年1月の市況見通し(前月との比較)を次のとおり発表しました。

平成18年12月の全体市況:東京都中央卸売市場における総入荷量(水産物の生鮮品、冷凍品、加工品の合計)は、前月と比べやや減少となり、卸売価格(水産物全体の1kg当たり平均価格)は横ばいに推移しました。

## 自立漁協の構築に向け合併・事業統合を進めよう

平成19年1月の主要品目の市況見通し = 「まいわし(生鮮品)」: 入荷量は前月よりやや減少すると見込まれ、卸売価格はやや強含みに推移すると見込まれます。(主漁場は犬吠埼沿岸、駿河湾、三重県定置。魚体は中羽主体) 「さば(生鮮品)」: 入荷量は前月よりやや減少すると見込まれるものの、卸売価格は年末の需要期が過ぎたことからやや弱含みに推移すると見込まれます。(主漁場は常磐・鹿島灘から犬吠埼沿岸、駿河湾から伊豆諸島周辺、山陰沿岸、九州西沖) 「スルメイカ(生鮮品・冷凍品)」: 入荷量は前月よりやや減少すると見込まれ、卸売価格はやや強含みに推移すると見込まれます。(主漁場は山陰沖合)

「あじ(生鮮品)」: 入荷量は前月よりやや減少すると見込まれるものの、卸売価格は既に高値圏にあることからやや強含みに推移すると見込まれます。(主漁場は山陰沿岸、九州西沖、駿河湾から伊豆周辺、豊後水道) 「まぐろ(冷凍品)」: 入荷量は前月より減少すると見込まれるものの、卸売価格は年末の需要期を過ぎたことからやや弱含みに推移すると見込まれます。

## 4. 「フォーマルパールフェア」開催のお知らせ

本会資材課では、全漁連及び愛媛県漁連の協力を得て、本年も来る1月26日(金)～1月28日(日)の3日間、静岡中央ビル(県水産会館)5階大会議室において、「フォーマルパールフェア」を開催いたします。

会場には、日本有数の真珠生産地である愛媛県宇和島産の選りすぐった真珠製品の展示・販売をはじめ、賢いパールの選び方教室や真珠生産の歴史パネル展のほか、2007年「輝け! 真珠の似合う女性(ひと)たち」をイメージするキャンペーンレディ、ミズ・オンドアール(パールレディ)も1月26日に来場する予定になっています。また、二宮三己(ジュエリーデザイナー)Collectionも同時開催しますので、是非お誘い合わせのうえ、多数ご来場下さるようご案内します。

開場時間: 午前10時～午後7時(最終日は午後5時)

問合せ先: 本会資材課 TEL: 054-252-5155

## 5. 新刊図書紹介 「崩食と放食 NHK 日本人の食生活調査から」

NHK放送文化研究所ではこのほど、昨年3月に実施した「食生活に関する世論調査」の結果を分析してまとめた「崩食と放食 NHK 日本人の食生活調査から」を出版しました。

本書は「豊食の中の崩食」や「飽食の中の放食」などといった食を巡るキーワードを設定して、日本人の食生活の実態を分かりやすく解説しています。

## 6. 諸会議・日程(1月16日(火)～1月29日(月))

- 既報分省略 -

1月16日(火) 県信漁連 = 理事会 (県水産会館)

〃 県遠征遊漁船協議会 = 役員会 (〃)

1月19日(金) 県漁連 = 第12回県青年・女性漁業者交流大会 (もくせい会館)

1月22日(月) 県棒受網鯖釣漁業組合 = 監事会・役員会 (県水産会館)

1月25日(木) 県漁連 = 理事会 (〃)

〃 県水産振興推進協議会 = 委員会 (〃)

〃 県漁業振興基金 = 理事会 (〃)

安全・安心な水産物供給と活力ある漁業づくりに努めよう

漁協系統事業の全利用運動を進め組織の強化を図ろう